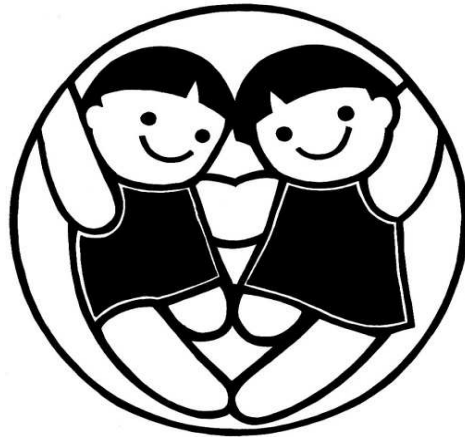


第46回 東京の学童保育研究集会

～ つながりあって 共につくろう豊かな放課後 ～



開催日：2017年6月25日(日)

会場：日本大学豊山中学校・豊山高等学校（東京メトロ護国寺）

参加費：2,000円

9時～9時30分		12時	13時	16時
受付	全体会（基調報告・記念講演）	昼食	分科会	

★午後の保育の受付は、12時50分からです。

開会前に、みんなで「恋ダンス」を踊ります 当日飛び入り参加大歓迎です

【全体会】

開会挨拶 第46回東京の学童保育研究集会 実行委員長

基調報告 東京都学童保育連絡協議会会長 須田 愛子

いすみ よしひろ

記念講演 泉 宜宏さん（文京区立明化小学校教諭）

テーマ ” 仲間とともにつくる豊かな「子ども時代」を ”

《講師プロフィール》

長年、板橋区や文京区の小学校に勤務し、学級担任を経て、現在は図工専科を担当。

読み聞かせや学級通信の発行、手作り工作を通じて、子どもたちや保護者との関わりと大切にしたい教育実践を重ねる一方、板橋子どもまつりや板橋青空学校、「文京の教育」の編集などに携わる。

日本作文の会常任委員、教育科学研究会(第1分科会:子どもの生活と文化の世話人)、子どもの遊びと手の労働研究会会員。

主催：東京都学童保育連絡協議会

後援：東京都（申請中）

※ 昼食のご用意はありません。各自でご用意ください。

※ 会場は土足厳禁です。各自スリッパと靴袋を必ずご用意ください。

【分科会】



1. <入門講座> 学童保育ってどんなところ！？

学童保育は子どもたちにとってどういうところなのでしょうか。学童保育で大切にしている生活・あそび・仲間・保護者の関わりについて確かめ合いましょう。「指導員として働きはじめたのだけれど、子どもや保護者とどのように関わっていけばいいのかわからない。」「学童保育に子どもを通わせているのだけれど、学童保育がどんな所かわからない。」など、様々な疑問、悩みを保護者と指導員と一緒に考えましょう。

2. <交流> 学童保育の生活とあそび

子どもたちは、あそびを通じて他者との関係や主体性など様々なものを学び育みます。保護者や指導員など、子どもにかかわる大人があそびの大切さを理解することは、子どもたちの放課後の生活を豊かにすることにつながります。子どもの生活とあそびを保障する為に必要なことを話し合いましょう。

3. <交流> 保護者と指導員で伝え合う

放課後の豊かな生活は、子どもたちと保護者と指導員とでつくりだしていくものです。同じ子どもと一緒に見ていく保護者と指導員が子どもを真ん中にして、それぞれの立場で話してみませんか？「伝え合うことの大切さ」や「難しさ」などを保護者と指導員で交流しましょう。

4. <交流> 「困った子」は困っている子

すぐにカッとなる、落ち着かない、友達と遊べない…など、周囲から見たら「困った子」。でも一番「困っている」のはその子なのです。一方、困った行動の背景は一般的には見えにくく、我が子の行動が理解できずに悩んでいる保護者も多いのではないのでしょうか。子ども自身が抱える困難さに寄り添う保育の実践や家庭・親としての関わりについて、じっくり話し合いましょう。

5. <交流> 障がいのある子どもの放課後

学童保育では障がいのある子どもなど配慮の必要な子どもたちも生活しています。その中で保育の実践、子ども同士の関わり合い、そこで培われる力、子どもたちの成長について、障がいのある子どもをもつ保護者と指導員で語り合いましょう。

6. <講座と交流> 東京の放課後施策の現状と課題

2015年4月より実施されている「子ども・子育て支援新制度」により、国としての基準や運営指針が示されるなど、学童保育は大きな変革の時を迎えています。しかし、東京の学童保育に目を向けると、待機児童や大規模化、委託・民営化、「全児童対策事業」への統合・一体化などの課題が山積しています。あわせて、児童館の見直しや再編、放課後の「プログラム化・学校化」も大きな課題となっています。この分科会では、東京の放課後施策の現状と課題を明らかにし、学童保育の充実・発展を図るための今後の取り組みについて考えてみたいと思います。



7. <講座> 「放課後児童クラブ運営指針」を学ぶ

新制度がスタートするにあたり、国は学童保育の質の向上に向け「放課後児童クラブ運営指針」を定めるとともに、この3月には指針の解説書を公表しました。この指針には育成支援の内容や運営方法など学童保育を実施するうえで大切にしなければならないことが書かれています。この分科会では、あらためてその趣旨について確認したいと思います。

8. <交流> 保護者がつながる

学童保育は、「安心して働きたい」という保護者の願いからつくられました。子どもたちの放課後をより豊かにしていくために、一人の保護者として何ができるでしょう。指導員と一緒に子育てするってどういうこと？父母会って？地域で子どもを育てるって？まずは、ここで出会った人とおしゃべりすることから始めてみませんか？

9. <交流> 子どもたちの放課後の生活を考える

子どもたちが放課後を過ごす場所は、学童保育だけではなくありません。児童館や「全児童対策事業」「放課後子供教室事業」もその一つです。どのような事業であっても子どもたちの放課後がより良いものとなるよう、保護者と指導員でともに考えましょう。

10. <交流> 学童保育が子どもの居場所となるために

～ 文京の学童保育施策をもとに考える ～

子どもたちにとって学童保育は「生活の場」です。子どもたちのよりよい放課後の「生活の場」を保障することで保護者の就労等を保障するという学童保育の役割を果たすためには、その質・量の拡充・拡大が不可欠です。この分科会では、文京区の学童保育施策をもとに、学童保育が一人ひとりの子どもにとって「居場所」となるためにはどんなことが必要なのかを考えてみたいと思います。

***** き り と り *****

第46回 東京の学童保育研究集会【参加申込書】

所属	区・市	氏名	性別	男	保育希望 ・三才以上	氏名（ふりがな）
	学童保育名		女	男・女（ ）才		
連絡先	住所 〒					氏名（ふりがな）
	TEL: E-mail:					男・女（ ）才 特記事項（アレルギーなど）
立場	父母 ・ 指導員 ・ その他（ ）					参加費：2,000円
参加形態		全日・午前のみ・午後のみ			保育実費：400円×（ ）名	
参加予定の分科会		第 科会				
※当日変更可能です。現時点の希望分科会をお願いします。						合計 _____ 円を添えて、申し込みます。

【会場のご案内】

日本大学豊山中学校・豊山高等学校

〒112-0012 文京区大塚5-40-10

東京メトロ 護国寺駅（有楽町線） 1番出口徒歩30秒

都営バス 護国寺正門前（上58）、護国寺前（都02乙）



【お願い事項】

- 昼食は各自でご用意ください。（近隣に飲食店、コンビニ、スーパーがあります。）
- 会場は、敷地内すべてが禁煙です。厳守してください。
- ゴミは、各自で持ち帰りをお願いします。
- 自転車・バイク・車での来場はご遠慮ください。公共交通機関のご利用をお願いします。
- 当日は、各区指定の場所で受付を行ってください。
- 土足厳禁です。各自スリッパと靴袋を必ずご用意ください。

【問い合わせ先・主催者】 東京都学童保育連絡協議会

TEL：03-5907-6101 FAX：03-5907-6102 e-mail：gakuho@a.toshima.ne.jp

郵便振替口座：00150-9-317500/加入者名：東京都連協

http://www.gakuho-tokyo.jp/ 〒170-0004 豊島区北大塚3-25-11 はまやビル2階

当日の連絡先：070-6557-7410

【保育が必要な方】 希望される方は、なるべく事前にお申し込みください。

- 3才以上のお子さんの保育を準備しています。
- お子さんのうわばき・着替え・水筒をご用意ください。
 - ※障がいのあるお子さんの保育に際しては、事前に主催者(上記参照)にご連絡ください。
 - ※アレルギーのあるお子さんのおやつは保護者の方でご用意ください。また、事前に申込書へ記入し、当日の受付時にお申し出をお願いします。

【手話通訳・点字資料が必要な方】 5/26(金)までに上記主催者にご相談ください。

【申し込み方法】

- 各区連協・父母連を通じてお申込みされる場合は、裏面の参加申込書に必要事項を記入し、参加費と保育実費（保育は希望者のみ）を添えてお申し込みください。
- 東京都学童保育連絡協議会へ直接お申込みされる場合は、6/16（金）までに、参加費と保育実費を郵便振替にて入金し、払込書兼受領証のコピーと必要事項を記入した裏面の参加申込書をFAXか郵送でお送りいただくか、又は、スマートフォン等で写真を撮ったデータを添付して、gakuho@a.toshima.ne.jpへ送信してください。
- 当日の受付の参加費は現金でご用意ください。なお、受付窓口の混雑を避けるためにも事前の申し込みにご協力ください。
- お申込み後のキャンセル・返金はできません。ご了承ください。

Facebook ページ

「東京の学童保育研究集会」を
チェック! QRコードはこちら →

